

2025 年度 科目等履修生募集要項

看 護 学 部
人 間 福 祉 学 部
信州短期大学部福祉学科



佐久大学
佐久大学信州短期大学部

目 次

1. 趣旨	1
2. 出願資格	1
3. 入学時期	1
4. 履修期間、受入れ対象科目	1
5. 募集人員	1
6. 選考料及び授業料	2
7. 出願手続	2
8. 選考方法	2
9. 選考結果通知	2～3
10. 入学手続	3
11. 開講期間及び授業時間等	3
12. 個人情報保護	3
13. 出願窓口、お問い合わせ先	3
14. 科目等履修生受入れ対象授業科目一覧	4～9

1. 趣旨

佐久大学及び佐久大学信州短期大学部では、社会人等に対する学修機会の拡大を図るため、2025 年度に開講する授業科目について、以下のとおり科目等履修生を募集します。授業科目を履修し合格すれば、所定の単位を取得することができます。

2. 出願資格

科目等履修生として出願できる者は、次の(1)～(4)に該当する者としします。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者
- (3) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者
- (4) その他、本学が適当と認めた者

3. 入学時期

前期 2025 年 4 月

後期 2025 年 9 月

4. 履修期間、受入れ対象科目

(1) 履修期間

履修期間は、入学を許可された年度内とします。

(2) 受入れ対象科目

受入れ対象科目は、「14. 科目等履修生受入れ対象授業科目一覧」（4 ページ～9 ページ）に記載のとおりです。なお、1 学期に履修できる単位数は、15 単位までとします。

5. 募集人員

若干名

但し、本学で開講する正規の授業に科目等履修生を受入れ、本学学生と一緒に受講していただくため、次のような場合は、受講できないことがあります。

- (1) 本学学生が履修せず、授業が開講されない場合
- (2) 本学学生の履修者が多く、教室の収容人数を超えた場合

6. 選考料及び授業料

(1) 選考料

10,000 円

※選考料の納入は年 1 回。次年度継続履修する場合も納入は不要です。

(2) 授業料

1 単位 15,000 円

※授業料の納入については、選考結果通知時にお知らせします。

7. 出願手続

以下の出願書類を封筒に入れ、出願期間内に本学事務局入試広報課宛に持参又は郵送（簡易書留）するとともに、選考料を納入してください。

(1) 出願書類

- ① 科目等履修生入学願書（写真貼付、カラー正面上半身脱帽、縦 4 cm×横 3 cm、3 か月以内に撮影したもの）
- ② 最終出身学校の卒業証明書又は修了証明書

(2) 出願期間

前期 2025 年 2 月 25 日(火)～3 月 7 日(金) 必着

後期 2025 年 7 月 29 日(火)～8 月 7 日(木) 必着

(3) 選考料の納入

以下の振込先口座に志願者本人名義で納入してください。振込手数料は、振込人（志願者）負担となります。なお、既納の選考料は、如何なる理由があっても返還できません。

<振込先口座>

八十二銀行 岩村田支店 普通 No.787302 佐久大学（サクダイガク）

8. 選考方法

書類審査

9. 選考結果通知

選考結果は、以下の期日に入学願書に記載された志願者本人の住所宛に「選考結果通知書」を郵送します。電話・メールでの照会には応じることができませんので、ご注意ください。

前期 2025 年 3 月 21 日(金)

後期 2025 年 8 月 29~~29~~28 日(木)

10. 入学手続

入学手続に必要な書類及び手続方法は、選考結果通知時にお知らせします。

11. 開講期間及び授業時間等

開講期間及び授業時間等は、以下のとおりです。

(1) 開講期間

前期 2025 年 4 月～2025 年 8 月

後期 2025 年 9 月～2026 年 2 月

(2) 授業時間

時限	1 時限	2 時限	3 時限	4 時限	5 時限
時間	9:00～ 10:30	10:40～ 12:10	13:00～ 14:30	14:40～ 16:10	16:20～ 17:50

(3) その他

- ① 時間割及び受講方法等の詳細は、選考結果通知時にお知らせします。
- ② 在学期間中、図書館、学生食堂等の施設を利用することができます。
- ③ 通学証明書及び学割証は発行できません。
- ④ 取得した単位については、願い出により単位取得証明書を発行することができます。

12. 個人情報の保護

出願書類に記載された個人情報は、科目等履修許可に関する手続及びこれらに関連する業務を行うために利用し、それ以外の目的には利用しません。

13. 出願窓口、お問い合わせ先

佐久大学 事務局 入試広報課

〒385-0022 長野県佐久市岩村田 2384

TEL 0267-68-6680／E-mail admission@saku.ac.jp

※1 窓口の受付時間は、平日 9:00～17:30 です。

※2 土日・祝日及び上記以外の時間帯での受付は行いません。

14. 科目等履修生受入れ対象授業科目一覧

(2025.2.21 現在)

(1) 看護学部・人間福祉学部 共通開講科目

授業科目名	担当教員	開講時期	単位数	授業の概要
ケアと人権	上西一貴	前期	1	ハンセン病、被爆者、子どものいじめ・虐待、精神疾患患者・認知症者等の身体拘束と隔離などの、歴史的、現代的課題を学ぶことで、ケアの基本目標のひとつである基本的人権の確保と尊重についての理解を深める。
家族社会学	阿部友香	後期	2	家族社会学における基本的な概念やものの見方・考え方を習得するとともに、現代社会における家族の変化が、社会変動や制度とどう関わってきたかを知る。「家族の当たり前」を検討、分析する志向を養う。
ジェンダー論	阿部友香	前期	1	社会政策・福祉・歴史的にみるジェンダーの構築と構造について、基本的概念を日常的な問いから理解する。また、社会及び個人の多様な価値観・文化の違いを理解し、ジェンダーをめぐる諸課題を自分自身の生活と関連付けて考え、表現する力を養う。
佐久の医療とケアの歴史	柿澤美奈子	前期	1	佐久地域における人々の健康と暮らしを支える医療とケアの歴史について学ぶ。
足と健康(基本)	宮原香里	前期	1	「歩く」を支える「足」の機能、足のトラブルと「靴」との関係、姿勢や歩行分析の基礎知識と技術を学ぶ。
ソーシャルワーク入門	上西一貴	後期	2	ソーシャルワーク及びソーシャルワーカーについて、その理念と歴史、概要を入門的に学ぶ。ソーシャルワーク専門職のグローバル定義を深く理解することを通して、豊かな人間性を習得することをねらいとする。

※1 担当教員等は、予定であり、変更になることがあります。

※2 シラバス（授業計画）は、本学ホームページ「情報公開」に掲載しています。

上記一覧に掲載されている科目のみ履修可能です。

佐久大学ホームページ「情報公開」 https://www.saku.ac.jp/about/public_info/

(2) 看護学部 開講科目

授業科目名	担当教員	開講時期	単位数	授業の概要
人間心理と人間行動	倉田郁也	前期	2	人の心の発達と心の働き(自己や自我、人格形成等)について学ぶ。多様な人間の多様な心や行動について理解を深める。
足と健康(応用)	坂江千寿子	後期	1	フットケアの実践、糖尿病やリウマチなどの足部病変への基本的なケアを学ぶ。
成人看護学概論	水野照美	前期	2	成人看護の中心概念や理論と成人に対する看護活動の基本を学ぶ。学び直しをしたい看護職向け。
老年看護学概論	諏訪達彦	後期	2	高齢者の個別性と多様性に対する理解を深め、高齢社会の課題を学ぶ。 ※指定電子テキストの購入及び対応デバイス(ノートパソコン、またはタブレット)を個人で準備する必要がある。
看護倫理学	二神真理子	後期	2	看護における倫理の基本的な知識と倫理的意思決定を行うための枠組みを学ぶ。倫理的意思決定における自身や他者の価値を理解する。
看護研究方法Ⅰ(基本)	小林 陸	後期	2	看護研究の意義、研究のプロセス、研究計画書の作成について学ぶ。
看護研究方法Ⅱ(応用)	武田貴美子	前期	1	看護研究の意義と目的に関する理解を深め、研究方法や倫理的配慮について学ぶ。
看護教育論	吉田文子	前期	1	各自が抱える課題について教育学視点で考察する。本科目履修により、看護専門学校専任教員資格要件のうち1単位の修得が可能である。
がん看護論	水野照美	前期	1	がん医療と看護の現状、サバイバーシップ、緩和・終末期ケア等について学ぶ。学び直しをしたい看護職向け。

※1 担当教員等は、予定であり、変更になることがあります。

※2 シラバス(授業計画)は、本学ホームページ「情報公開」に掲載しています。

上記一覧に掲載されている科目のみ履修可能です。

佐久大学ホームページ「情報公開」 https://www.saku.ac.jp/about/public_info/

(3) 人間福祉学部 開講科目

授業科目名	担当教員	開講時期	単位数	授業の概要
ヒューマンケア概論Ⅱ	学部教員全員のオムニバス	前期	2	人間のライフサイクルをつなぎ、現代社会の持続性に不可欠な役割を果たしているケアについて、多様な専門性の視点から学び、考察を行う。
社会保障論Ⅰ	木下愛加里	後期	2	早期に成立し、長い年月をかけて順次発展してきたイギリスの社会保障制度の発展過程から、社会保障の意義を明確にする。
社会福祉論	上西一貴	前期	2	社会福祉の基底にある問題を生活問題として位置づけ、社会福祉が対象とする課題を明らかにし、社会福祉が果たす役割と意味について理解を深める。
社会福祉法制論	林 宏二	前期	2	社会福祉法制において、憲法、民法、社会福祉法や社会福祉六法等を基に各福祉制度の利用者の生活がどのように支援されているかについて概括する。
地域福祉論Ⅰ	福島 忍	前期	2	社会福祉士を含む社会福祉専門職が持つべき価値と倫理を基盤として、地域福祉に関する基本的な考え方・捉え方・実践で活用する知識や技法を体系的に学習する。
ケアワーク論	福島 忍	前期	2	ケアという概念とその実践についてその歴史的背景を踏まえた意義や重要性を理解する。今日の社会におけるケアを取り巻く諸問題を踏まえて、人間とは、生活とは、その中でのケアとは何かを問い、ケアについての理解を深めることをめざす。
社会学	関谷龍子	後期	2	人間と社会の関係は様々な領域で複雑に絡み合っており、生活の中で見えなくなっている、または見えないと思っている社会との関係性を、社会学という視点を学ぶことによって可視化する。
高齢者福祉論Ⅰ	島田千穂	後期	2	日本の高齢者福祉をめぐる議論は複雑化し、先行きの見通しも定まらぬ状況にある。高齢者福祉の発展過程をめぐり、制度の基本的な理解を養う。
児童福祉論Ⅰ	高松 誠	後期	2	社会福祉の基礎分野としての位置づけから児童・家庭福祉とは何かを考え、現代社会における児童・家庭福祉の社会的背景から、児童の権利、こどもの貧困、子ども虐待、一人親家庭、家庭内暴力、子育て支援など児童・家庭福祉に関する相談支援活動について学ぶ。
貧困の福祉学Ⅰ	脇山園恵	後期	2	今日、先進諸国においても貧困はその姿を変えて拡大・再生産されている。現代社会の最後のセーフティネットである公的扶助制度の位置と機能について理解する。

授業科目名	担当教員	開講時期	単位数	授業の概要
ソーシャルワーク論Ⅰ	脇山園恵	前期	2	ソーシャルワークが必要とされる社会状況とソーシャルワーカーに求められる役割を入門的に学ぶ。社会の課題に関心を持ち、積極的に向き合う姿勢を養う。
保健医療福祉制度論	林 宏二	後期	2	保健医療制度は法律体系であり、すぐれて実践的な活動体系でもある。制度の現状と活動実践に焦点を当て、全体の仕組みについて理解する。
福祉サービス論	島田千穂	前期	2	政策・制度として形成された福祉が人々に届くまでの形・仕組みについて学ぶ。具体的には施策・制度を福祉実践に変換するシステムと福祉サービスの原理、あり方と枠組みについて学ぶ。
司法福祉論	佐藤園美	前期	2	日本の非行・犯罪の実態を知り、少年司法制度及び更生保護制度を中心に、司法における福祉の支援の概要について学ぶ。

※1 担当教員等は、予定であり、変更になることがあります。

※2 シラバス（授業計画）は、本学ホームページ「情報公開」に掲載しています。

上記一覧に掲載されている科目のみ履修可能です。

佐久大学ホームページ「情報公開」 https://www.saku.ac.jp/about/public_info/

(4) 信州短期大学部福祉学科 開講科目

授業科目名	担当教員	開講時期	単位数
修学基礎Ⅰ	斎藤和幸	前期	1
修学基礎Ⅱ	斎藤和幸	後期	1
中国語Ⅰ	廣橋雅子	前期	1
中国語Ⅱ	廣橋雅子	後期	1
コンピュータの基礎技術Ⅰ	三池克明	前期	1
コンピュータの基礎技術Ⅱ	三池克明	後期	1
コンピュータの応用技術	三池克明	前期	1
ビジネスマナー	斎藤和幸	前期	1
健康と生涯スポーツⅠ	朴 相俊	前期	1
健康と生涯スポーツⅡ	朴 相俊	後期	1
心理学	倉田郁也	後期	2
日本語表現法	斎藤和幸	後期	2
福祉情報技術	三池克明	後期	2
秘書概論	斎藤和幸	前期	2
秘書実務	斎藤和幸	後期	2
人間の理解Ⅰ	倉田郁也	前期	2
人間の理解Ⅱ	根本貴子	前期	2
障害者福祉概論	林 宏二	後期	1
保育原理	菊地大介	前期	2
子ども家庭福祉	尾島万里	前期	2
ソーシャルワーク論	尾島万里	後期	2
ヒューマンケア概論	上西一貴	前期	2
多職種連携論	廣橋雅子 菊池小百合	後期	2
福祉経営学	廣橋雅子	後期	2
福祉ビジネス概論	廣橋雅子	前期	2
足と健康	坂江千寿子	後期	2
国際福祉論	廣橋雅子	後期	2
介護の基本Ⅰ	(未定)	前期	4
介護の基本Ⅱ	関口昌利	後期	4
介護の基本Ⅲ	廣橋雅子	前期	2
介護の基本Ⅳ	関口昌利	後期	2
発達と老化の理解Ⅰ	倉田郁也	前期	2
こころとからだのしくみⅠ	菊池小百合 倉田郁也	前期	4
こころとからだのしくみⅡ	菊池小百合	後期	4
障害の理解Ⅰ	菊池小百合	後期	2
教育原理	(未定)	後期	2
保育の心理学	倉田郁也	前期	2

授業科目名	担当教員	開講 時期	単位数
子ども家庭支援の心理学	尾島万里	後期	2
子どもの理解と援助	倉田郁也	後期	1
社会的養護Ⅰ	倉田郁也	後期	2
子ども家庭支援論	尾島万里 清水香代子	前期	2
保育の計画と評価	菊地大介	後期	2
保育内容演習(健康)	菊地大介	前期	1
保育内容演習(言葉)	斎藤和幸	後期	1
乳児保育Ⅰ	清水香代子	後期	2
乳児保育Ⅱ	清水香代子	前期	1

※1 担当教員等は、予定であり、変更になることがあります。

※2 シラバス（授業計画）は、本学ホームページ「情報公開」に掲載しています。

上記一覧に掲載されている科目のみ履修可能です。

佐久大学ホームページ「情報公開」 https://www.saku.ac.jp/about/public_info/

